

休日当番病・医院

2月12日(日)

- ◆内科 うとないキッズクリニック 53-8080
北栄町
◆外科 同樹会苦小牧病院 36-1221
新中野町
◆歯科 江畑歯科クリニック 33-3999
表町

診療時間：内科・外科は9時～17時、歯科は9時～12時
本紙は、毎週火曜日に編集しますので、その後に休日当番医が
変更になってもお知らせすることはできません。
ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



親身な相談で定評

2月24日(金)
遠藤 正大弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党
民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議団ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします



野呂一誠後援会長は、「若者が夢をあきらめ、子育ても厳しく、岸田政権は私たちが望む政治と逆行し、怒りが湧いていきます。暮らしづらい世の中であり、今更には、選挙はそれだけの機会です。躍進へ

統一地方選挙での勝利を期して、日本共産党森本後援会は4日、決起集会を兼ねた事務所開きを行いました。後援会員や支持者ら65人がかけつけました。



大軍拡で若者の青春 犠牲にしているのか

共産党森本後援会が事務所開き

統一選躍進に決起

力を尽くしましょう」とあいさつしました。

日本共産党苦小牧後援会の宮崎有広会長(勤医協苦小牧病院名誉院長)は、「気候変動、コロナ対策、核兵器廃絶に対し共産党は政策をもつてやっていますが、政府のやっていることはな

事費に充てようとしています。シール投票した青年は家計を助けるために自衛隊に入ると言います。戦争する国づくりの果てに、若者の青春を犠牲にさせているのか」「日本共産党は地べたから住民の声を聞き、あきらめず、ぶれずがんばってまいります」と力を込め、日本共産党への支援を呼びかけました。

日本共産党苦小牧地区の西敏彦委員長は、「4人の共産党市議団になると質問や議論時間が多くなり、みなさんの声を確実に届けられます。岸田自公政権に対してみんな怒っています。怒りを共有し、みなさんの結びつきを生かして、共産党応援の輪を広げてほしい」と訴えました。

軍事大国の道を歩ませない

憲法生かす会が宣伝

兵器より福祉にお金を

すべての人に大幅な賃上げを

苦小牧春闘共闘が地域アクション 生活守れ

「大幅な賃上げをして、安心して暮らせる社会の実現」と全道一斉の「春闘！要求実現のためのローカルピグアクション」に呼応して、苦小牧春闘共闘会議（横山傑代表幹事）苦小牧地区労連議長（4日朝、市役所前の国道36号沿いで宣伝カーから元

気な声を響かせました。参加した19人の労組員や市民らは「#今こそ賃上げで日本を元気にしよう」と大文字で書いた横断幕を掲げ、

通過する車両にアピールしました。「みなさん、今年の春闘でなんとしても大幅な賃上げを実現しましょう。すべての人が安心して暮らせる社会の実現をめざし、この地域からも国民の声を連ね、政治を動かす、日本の経済構造を変えていきましょう」と訴え。横山代表幹事は、「政府と経済界が賃上げの実現に前向きな姿勢を示しているように見えませんが、それだけでは一部の企業だけでしか賃上げは実現しません。中小零細企業なども含めすべての職場で賃上げを実現するためには、アベノミクスで歪められた富裕層にしか恩恵が及ばない日本の経済政策を転換させていく必要があります」と告発しました。

さらに、エネルギーをはじめ、物価の高騰も政府の政策

を変えることで抑えられると指摘。「大企業や富裕層に、所得に応じた適切な課税をすることで、社会保障や教育の負担も軽減できます。子育てや老後の生活への不安も解消し、労働の成果を安心して消費に向けられる社会を実現しましょう」と呼びかけました。スタンディング宣伝終了後、参加者は、苦小牧地区労連作成の「春闘で物価の高騰を跳ね返そう！」のピラと全労連作成の「労働組合をつくらせて未来を変えよう」のピラを合わせて2000枚携え、市内の各戸配布に取り組みました。



ほんの紹介

●戦争か、平和かー歴史的岐

インボイス実施中止を 日本共産党



2月市議会 16日開会 富岡議員が代表質問

2月定例苦小牧市議会は16日開会し、2023年度予算案など審議します。日本共産党市議団は富岡隆議員が代表質問し、命と平和、物価高から暮らしを守る対策などをたずねます。

- ★ 2月16日 市政方針など
- ★ 2月22、24日 代表質問
- ★ 2月28日～3月7日 2023年度予算審議
- ◆ 3月8日 常任委員会審議
- ◆ 3月9日 特別委員会審議
- ◆ 3月10日 本会議最終日



戦争か 平和か 代表和夫

路でどうたたかうか 志位和夫著（日本共産党出版局）420円（税込） 安保政策を転換し大軍拡をすすめる岸田政権。大増税と暮らしの予算削減は必至です。「戦争か、平和か」が問われる歴史的岐路のもとで、「二つの大うそ」を暴き、「平和の対案」を語ります。これを全国的規模でやり抜けば必ず多数派をつくることできると確信し語る志位委員長。二つの赤旗新春インタビューを収録。小曽・赤旗編集局長とジャーナリストの脇正太郎・元朝日新聞政治部長がズバリ聞きま

政治に春をよぶつどい アベノミクスから優しく強い経済に

講師 大門 実紀史 さん
◆日本共産党前参議院議員（入場 300円）
●3月18日（土）午後2時
●苦